

放射線利用フォーラム 2013 in 高崎

－産学官連携による新産業創出を目指して－

■ 開催日時：平成 25 年 1 月 31 日(木) 13:00～17:30

■ 場所：高崎市総合福祉センター（たまごホール）

〒370-0065 高崎市末広町 115-1 Tel: 027-370-8822

【開会挨拶】 13:00～（15分）

独立行政法人日本原子力研究開発機構 理事
高崎市長

南波 秀樹
富岡 賢治

【成果報告】 13:15～（1時間35分）

「高崎量子応用研究所における研究成果の概要」20分

高崎量子応用研究所長

玉田 正男

「作物への放射性物質の取り込みを観測する」25分

RI イメージング研究グループ

藤巻 秀

「人と環境にやさしい放射線治療用ゲル線量計の開発」25分

環境材料プロセッシング研究グループ

田口 光正

「ミクロな粒子の化学的性質をイオンビームで観る」25分

ビーム技術開発課

加田 渉

【特別講演】 14:50～（35分）

「群馬の地酒の品質向上－産業技術センターのとりくみ（水・米・酵母）－」

群馬県立産業技術センター

上山 修

【休憩】 15:25～（30分）実演・展示・技術相談

【原子力機構の技術移転への取組み】 15:55～（10分）

「高崎地区における技術移転の取組み」

産学連携推進部

吉井 文男

【実用化間近の技術紹介】 16:05～（1時間20分）

「実用化が進展しているゲル改質和紙の製品」

ケイ・エス・ティ・ワールド株式会社

山本 弘行

「おしゃれ・エコ着色めがねの実用化」

株式会社サンルックス

来田 文夫

「汚泥等からの除染除去物減容化技術の研究開発」

ウイーグル株式会社

明田川 康

「イオンビーム育種を用いた環境緑化植物の開発」

トヨタ自動車株式会社バイオ・緑化事業部

奥村 真也

【閉会挨拶】 17:25～

産学連携推進部長

高木 周二